

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	国際貿易論		
担当者(Instructors)	金 良泰	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

最近、テレビでも新聞でもネット上でも、貿易に関するニュースが飛び変わっている。どの国が貿易赤字とか、ある企業の輸出が拡大しているとか、或いは自由貿易協定の交渉が進んでいるとか、ニュースを見聞きする人なら毎日のように接する話題であろう。さらには、企業の海外進出(直接投資)に関する事、それに伴う雇用や環境への影響、為替レートの変動や貿易摩擦、租税回避など、貿易関連ニュースは少なくない。このように、貿易は生活に欠かせない経済活動であり、グローバル化が拡大・深化する中で、その重要性はますます高まっている。貿易と無縁で生きていくことは、実はとても難しいことなのである。国際貿易とは、国境を越える財やサービスの取引を指す。本講義は、なぜ貿易が生じるのか、貿易を行うことの利益は何か、どのような貿易パターンが国家間で生じるのかについて、国際貿易論の基礎的な理論と実証をバランスよく学ぶ。なお、オンデマンド授業となった場合の質問等の受付については、授業内に指示する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	国際貿易、講義構成、評価方法、教科書・参考書など	<input type="checkbox"/>
第2回	国際貿易とは何か	国際貿易の概要を理解する	<input type="checkbox"/>
第3回	貿易の形態と特徴	貿易の種類、国内取引と外国貿易の関係について理解する	<input type="checkbox"/>
第4回	国際貿易とルール	国際貿易に関わるルールについて理解する	<input type="checkbox"/>
第5回	貿易に関する基礎理論(1)	貿易による価格変動、貿易利益の概念について理解する	<input type="checkbox"/>
第6回	貿易に関する基礎理論(2)	リカードのモデル、ヘクシャー・オリーンモデルを理解する	<input type="checkbox"/>
第7回	様々な貿易政策	保護主義、自由貿易のメカニズムについて理解する	<input type="checkbox"/>
第8回	海外直接投資	海外直接投資の目的、要因、貿易に与える影響について理解する	<input type="checkbox"/>
第9回	国際通貨体制	戦後の国際通貨体制の推移、基軸通貨ドルの役割等について理解する	<input type="checkbox"/>
第10回	外国為替と為替レートの変動	外国為替の基礎的な概念と為替レートの決定メカニズムを理解する	<input type="checkbox"/>
第11回	国際収支と調整	貿易収支等の収支の概念について理解する	<input type="checkbox"/>
第12回	国際貿易と輸送(陸、海、空)	国際貿易とロジスティクスについて、輸送に焦点を当て考察する	<input type="checkbox"/>
第13回	グローバルロジスティクスと貿易	グローバルレベルで各国で行われているロジスティクス政策及び実態について理解する	<input type="checkbox"/>
第14回	世界のロジスティクス	世界のロジスティクスの現状を陸、海、空に分けて考察し、理解する	<input type="checkbox"/>
第15回	総括とまとめ	総括とまとめ	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

【事前学習】次回授業の内容および課題の遂行(約2時間)。 【事後学習】授業内で学んだ内容を再確認し、課題を遂行する(約2時間)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

質問は講義中または休憩時間に随時受け付ける。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019国際ビジネスDP1	国際貿易に関するさまざまな理論を学び、戦後日本経済の発展が国際貿易に支えられ発展したことを理解する。また現在では海外直接投資の重要性が高まっており、外国為替、国際収支、ロジスティクスとの関連で究明する。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
<p>授業内試験は、中間テスト(30点)、期末テスト(30点)とする。 その他は、出席、授業参加度、レポートなどを総合的に判断して評価する。</p>				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	毎回、授業で配布するパワーポイントをテキストとして使用する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		